

淡江大學 114 學年度第 1 學期課程教學計畫表

課程名稱	日語會話 (三)	授課 教師	樋口達郎 TATSUROH HIGUCHI
	JAPANESE CONVERSATION (III)		
開課系級	日文三D	開課 資料	實體課程 必修 上學期 2學分
	TFJXB3D		
課程與SDGs 關聯性	SDG4 優質教育 SDG5 性別平等 SDG17 夥伴關係		
系 (所) 教 育 目 標			
本系之教育目標在於培育具備以下能力之日語人才： 1. 日語聽、說、讀、寫、譯五項技能。 2. 接軌國際之能力。 3. 掌握資訊之能力。 4. 迎向未來之能力。			
本課程對應院、系(所)核心能力之項目與比重			
A. 具備日語聽講的基礎能力。(比重：20.00) B. 具備日語口語表達、中日口譯的基礎能力。(比重：20.00) C. 具備閱讀日語書報雜誌的基礎能力。(比重：10.00) D. 具備日文作文、日文書信及中日筆譯的基礎能力。(比重：10.00) E. 訓練學生賞析日本文學、名著的基礎能力。(比重：10.00) F. 理解日本語學、日語教育之基礎理論及研究方法。(比重：10.00) G. 培育日本歷史、文化、社會的基礎素養。(比重：10.00) H. 訓練思考判斷的能力。(比重：10.00)			
本課程對應校級基本素養之項目與比重			
1. 全球視野。(比重：23.00) 2. 資訊運用。(比重：9.00) 3. 洞悉未來。(比重：9.00) 4. 品德倫理。(比重：9.00) 5. 獨立思考。(比重：9.00) 6. 樂活健康。(比重：9.00) 7. 團隊合作。(比重：23.00) 8. 美學涵養。(比重：9.00)			

課程簡介	この授業では、スピーチや発表といった活動を通して日本語を「聞く」能力と「話す」能力を向上させるとともに、日本の文化や社会に対する理解を深めることを目的とする。
	This course aims to improve students' listening and speaking skills through speeches and presentations, as well as to deepen their understanding of Japanese culture and society.

本課程教學目標與認知、情意、技能目標之對應

將課程教學目標分別對應「認知 (Cognitive)」、「情意 (Affective)」與「技能 (Psychomotor)」的各目標類型。

- 一、認知 (Cognitive)：著重在該科目的事實、概念、程序、後設認知等各類知識之學習。
- 二、情意 (Affective)：著重在該科目的興趣、倫理、態度、信念、價值觀等之學習。
- 三、技能 (Psychomotor)：著重在該科目的肢體動作或技術操作之學習。

序號	教學目標 (中文)	教學目標 (英文)
1	基本的な日本語能力を応用して、より高度なコミュニケーションを行えるようになること。	The goal of this class is for students to be able to apply their basic Japanese skills to more advanced communication.

教學目標之目標類型、核心能力、基本素養教學方法與評量方式

序號	目標類型	院、系(所) 核心能力	校級 基本素養	教學方法	評量方式
1	認知	ABCDEFGH	12345678	討論、發表、實作	測驗、作業、討論(含課堂、線上)、報告(含口頭、書面)

授課進度表

週次	日期起訖	內 容 (Subject/Topics)	備註
1	114/09/15~ 114/09/21	初回ガイダンス	
2	114/09/22~ 114/09/28	スピーチと発表 (1)	
3	114/09/29~ 114/10/05	スピーチと発表 (2)	
4	114/10/06~ 114/10/12	スピーチと発表 (3)	
5	114/10/13~ 114/10/19	スピーチと発表 (4)	
6	114/10/20~ 114/10/26	スピーチと発表 (5)	
7	114/10/27~ 114/11/02	スピーチと発表 (6)	

8	114/11/03～ 114/11/09	スピーチと発表（7）	
9	114/11/10～ 114/11/16	期中考/期中評量週(老師得自行調整週次)	
10	114/11/17～ 114/11/23	スピーチと発表（8）	
11	114/11/24～ 114/11/30	スピーチと発表（9）	
12	114/12/01～ 114/12/07	スピーチと発表（10）	
13	114/12/08～ 114/12/14	スピーチと発表（11）	
14	114/12/15～ 114/12/21	スピーチと発表（12）	
15	114/12/22～ 114/12/28	スピーチと発表（13）	
16	114/12/29～ 115/01/04	期末多元評量週	
17	115/01/05～ 115/01/11	期末多元評量週/教師彈性教學週	
18	115/01/12～ 115/01/18	教師彈性教學週	
課程培養 關鍵能力			
跨領域課程			
特色教學 課程			
課程 教授內容		邏輯思考	
修課應 注意事項		・授業はすべて日本語で行います。（Use only Japanese.） ・この授業では、以下の基準に従って限定的に生成AI（ChatGPTなど）の使用を許可します。 ①使用を認める場合 (1)アイデアを考えるとき (2)文の表現を少し直すとき (3)レポートの計画や構成を考えるとき ②使用を認めない場合 (1)レポートや発表を全部AIに作らせること ③使用する際のルール (1)使用した場合は、AIのツール名・どのように使用したかを明記すること (2)不適切な使用が発覚した場合には、減点・再提出・不合格となることがある 以上の内容に同意したうえで、履修申請をお願いします。	

教科書與教材	自編教材:講義、學習單
參考文獻	
學期成績計算方式	◆出席率： 10.0 % ◆平時評量：30.0 % ◆期中評量：30.0 % ◆期末評量：30.0 % ◆其他〈 〉： %
備 考	「教學計畫表管理系統」網址： https://web2.ais.tku.edu.tw/csp 或由教務處首頁→教務資訊「教學計畫表管理系統」進入。 ※「遵守智慧財產權觀念」及「不得非法影印、下載及散布」。請使用正版教科書，勿非法影印他人著作，以免觸法。